

平成 28 年度第 4 回地域会議議事録

1. 日 時 平成 29 年 2 月 5 日（日）13：30～15：40
2. 場 所 久寺家近隣センター多目的ホール
3. 出席者
 - 【久寺家地区自治会・町会】 2 名
久寺家二丁目自治会 会長、日新自治会 会長
 - 【久寺家地区子ども会】 3 名
久寺家マンション子ども会代表、久寺家三菱子ども会代表
久寺家二丁目子ども会代表
 - 【北地区社会福祉協議会】 副会長
 - 【久寺家地区民生・児童委員】 3 名
 - 【久寺家地区生活お助け隊】 隊長
 - 【つくし野荘】 施設長
 - 【久寺家地区まちづくり協議会】 7 名
会長、副会長、総務部長、企画部長、施設管理部長
広報部長、総務部副部長
 - 【事務局】 2 名
 - 【我孫子市】 市民活動支援課

4. 議 事

まち協会長から開会の挨拶があり、続いて地域会議へ出席できない場合は、副会長など代理の方が地域会議の課題を引き継いで参加してほしい、また会議で出された意見等は持ち帰り自治会などでお話しいただき実施に向けて共に努力してほしい旨のお願いがあり、以下の通り議事がすすめられた。

(1) 配布の前回第 3 回地域会議議事録の承認が諮られ、出席者異議なく承認された。

(2) 平成 28 年度課題の進捗状況について

会長より以下の報告がなされた。

①よりみちサロンの利用状況

11 月は開店 8 日、イベント 7 回、来店者 259 名（うち 65 歳超 249 名）

12 月は開店 6 日、イベント 6 回、来店者 204 名（うち 65 歳超 194 名）

この期間は少し減少したが、さらに地域の利用してもらいたい方をお誘いするようになりたい。

なお、3 月をもって、よりみちサロンの各家庭向けの案内・回覧は取り止めることとした。

また、よりみちサロンをきらめきサロンの一環としての運営体制から独立させ、きらめきサロンには新たにコム二体操を加えた体制とするよう市と協議中。

②多世代間交流など

- ・11月22日と1月24日：つくし野荘運営会議、2月22日ガーデンコート運営会議に会長出席。
- ・11月26日：「新しい地域づくり・・・防災体制と地域組織の作り方」（鶴ヶ島第2小学校区地域支援協議会長）講演会に出席。
災害時の住民避難場所の問題で、根戸小学校、中央学院大学というように単に場所を示すのではなく、例えば「久寺家二丁目自治会」でいえば、1班から5班は「根戸小学校」の3年1組の〇〇教室と特定するような方式の説明があった。これだと具体的で分かりやすいし、災害時にも誰々がまだ来ていない等消息もつかみ易い。
この方式を久寺家地区でも取り入れるよう検討しては如何かと思います。
- ・12月22日（木）子ども会のクリスマス会（参加者約50名）
エアークロケット工作が人気で、指導員の「どうして飛ぶのか」の話に皆さん聞き入っていた。
- ・1月22日（日）まち協「新春のつどい」
落語が子供たちにも人気を呼んでいた。また、新しい遊戯として市から借用した「ペタンク」が大変好評でした。

③講演会・講習会

- ・11月29日（火）「超高齢化社会をいきいき楽しく」
東京大学高齢化社会研究機構 約80名参加。当地区でも地域介護施設でのアルバイトなど、高齢者の活躍できる場を考えていきたい。
- ・12月18日（日）「大動脈瘤と大動脈解離」について
おおたかの森病院 心臓血管外科 約90名参加。
市民活動支援課に依頼して、この講演の他地区での開催を紹介した。
- ・市主催の「会議の活性化研修」に会長、総務部長が参加。
作成した表の展示と共にその内容につき報告。
- ・フレイルチェック講習会に会長参加、ふくらはぎ部の太さで健康をチェックする簡単な方法で、当地区健康寿命を延ばすために取り入れたい。

④ごみ処理問題への対応

最近もカラス被害があり、ネット2重対策がなされた。

ごみ出し時間他ルールへの遵守の徹底継続願いたい。

⑤生活お助け隊

生活お助け隊が発足して10周年を迎えます。

新しくスタートした買い物支援サービスの一層の活用などにより、地域の皆さんの期待に応えていきたい。隊員、雪かき隊員募集。

⑥生活用品活用情報

よりみちサロンのエアコンが老朽化した。転居などの方で譲っていただけるとありがたい。

⑦防災対策など

市民活動支援課から、空き家についての相談は「市民安全課」と説明された。

★会長説明に関する質疑応答等。

○施設管理部長

ペタンクを購入する場合の予算措置としては、施設管理の予算でもできるが、地域会議関連の地域活動費予算からの支出として処理するのが妥当と考えますが如何ですか。

○まち協会会長

新春のつどいで、この遊戯を披露しましたが子ども会の皆さんにも人気があり、高齢者の皆さんの健康寿命を維持するうえでも期待できるとのことであり、この場で皆さんのご承認が得られれば、購入を行いたいと思います。地域会議の事業予算の中で、我孫子市のご了承を得て進めたい。

○市民活動支援課

地域会議で検討した健康増進目的の購入であれば、地域活動費でよい。

○議長

ただ今の会長のご提案について、皆さんのご意向をお伺いしたいと思います。会長の提案にご賛同頂けますでしょうか。

有難うございました。大多数のご賛同がいただけたものと認められます。

○日新自治会長

我孫子市による出前防災講座では、災害時の避難場所について場所の指定だけで具体性が乏しく不安があります。さらに具体的に決めてもらえるのが良い。

○民生委員

根戸小学校に避難しことがあるが、避難命令が出ていないといわれ、体育館にも入れてもらえなかった。

○マンション子ども会代表

並木小学校が浸水したら子供は「電研」に避難となっているが、その判断基準が不明確で、親はどこに行くのか不安です。

○民生委員

東京都では、区役所が避難の方法を細かく決めて年1回訓練をしている。

○まち協会会長

この問題は、今後の大きな課題として検討していくことになりそうですね。
それぞれの自治会・町会で検討されて我孫子市へ要望されることになると思いますので、その際はよろしく願いいたします。

○市民活動支援課

皆様のご意向は理解いたしました。我孫子市の防災関係窓口に事情を伝達しておきます。

(3) 地域会議参加団体の課題の進捗状況、問題点、要望事項等

○久寺家二丁目自治会長

ごみ処理問題は、生ごみにはビニールシート、一般ごみにはネットの2重化などでとりあえず処理しましたが、ゴミの捨て方、地域外からの投棄などの問題もあります。今後とも徹底していく必要があります。

○日新自治会長

当自治会では世帯数が39と少なくまた高齢化が進み、自治会の役員は順番でなつたとしてもその責任を果たすのが難しくなっているのが実情で、毎年役員の選任には大変苦労しています。

そうした状況の中で、自治会長に選ばれ心細い思いをしましたが、こうして地域会議に出席し、地域全体として問題解決の検討をしていこうということに大変心強く感じています。

○民生委員

この度、一人の民生委員が定年で退任されました。後任の人事がすすめられておりますが9月までは空席です。その間は私が兼務することになりますが、担当世帯も多く心配です。また民生委員の定年は75歳で、自分たちも数年後には定年を迎え、その際の後任者の選任について不安を感じています。

皆様方のご協力を是非お願いいたしたいと思っております。

よりみちサロンが開設されて2年を経過しましたが、多くの来店者と接しながら、ご本人からはもとより、いろいろなお話を通じてその消息が伺われ、民生委員として地域の皆さんの「見守り」がこれまで以上に深く可能になったと感じています。

○つくし野荘施設長

つくし野荘は、地域の状況把握に努め、地域の中に溶け込んで介護の必要な方にどのような役割を果たしていけるか、どのような利用が望まれているのかを考慮しながら運営しております。

先日デイサービスの方で、当日お見えにならず、お耳が遠いことから電話が通じず、ご自宅に伺ったら鍵がかかった状態でした。何とかご本人とお会いできましたが、お風邪で寝ておられたようです。利用者の情報を大切にして、歩いて通える施設、必ず

来てくれるという信頼を得ることを目指しています。

また施設ではいろいろな部門で人手不足ですが、久寺家マンションにお住いの方2人がお手伝い頂いており、職員の専門業務への時間が増やせるなど大変助かっております。手の足りないところへのご協力を希望しております。

○生活お助け隊長

生活お助け隊が発足して10年を経過しました。この間の依頼件数は約500件、電気工事、パソコン指導、買い物支援サービスなど新しい分野への広がりが見られます。隊員は当初27名でスタートしたが、現在30名（延べ人数は41人）、今の人数で今後とも対応できるのか不安があり有志の方の参画を期待したい。なお現在の年間依頼件数は50～60件です。

高齢者が本当に望んでいることに対応できているのか、今後アンケートなども検討したい。また自治会から困っていること等の情報もいただきたい。

○まち協会長

アクアレジデンスでも同様活動開始の動きがあります。

○久寺家二目子ども会代表

夏休み宿題教室は大変良かった。今後とも継続して開催して頂きたいと願っております。希望を言えばお習字の冬休み宿題教室を検討してほしい。

またお祭りなどイベントの参加が他地区では有料の所もあり、無料なのは魅力だと思います。

○久寺家マンション子ども会代表

マンション子ども会では、人数が少なくなって以前のような子ども会の行事は出来なくなっていました。昨年はクリスマス会などまち協の支援で他の子供会と共同で開催させていただき有り難かった

この地域会議に出席して思うことは、こんなに子供たちのことを考えて頂き本当に有難いということです。

○久寺家三菱子ども会代表

子ども会だけの行事だと、子ども会に加入していない子どもは参加できませんでしたが、まち協の世代間交流という形で、誰でも参加できることになり良かったと思います。

子供たちも、来年は何を作ろうかなど楽しみにしているようで、こうした楽しみが将来子供たちの財産になるように思います。

○久寺家二丁目子ども会代表

二丁目子ども会も、今年のまち協主催のクリスマス会へは参加する予定です。

○北地区社会福祉協議副会長

昔のこととなるが、松戸市役所の「すぐやる課」が評判になったが、この地域会議で話し合われたことも似ていて、すぐに実行に結びついていくことは好ましく思ってい

ます。

また災害時の避難場所を、地域によって個々に具体的に指定していくことは良いアイデアだと思う。防災避難訓練を通じて、一人暮らしの人や閉じこもりがちの人への見守りや対話ができるようになるでしょう。

○民生委員

今回初めて参加しましたが、大変役立つ会議だと思いました。もっと早く参加しておけば良かったと感じました。

(4) 地域会議 29 年度計画について

まち協会長から、以下のような問題を検討しては如何かと説明された。

①防災

当地区 3 か所の避難場所について、自治会単位で予め具体的に場所を定めて（例えばこの自治会の 1 班から 5 班は〇〇学校の〇〇教室）徹底されるような方式にされるよう、自治会で検討し我孫子市へ協議する。

②見守りの推進

高齢化の進行に対処して見守りを推進し、健康寿命ナンバーワンを目指す。

③宿題教室の検討

近隣センター会議室を、子供たちのために平日夜間 8 時まで開放し宿題サポートを行う。

④「いざという時の道しるべ」の更新

⑤自治会活動の活性化

地域住民の高齢化により、役員の選任や活動の推進が従来にも増して難しくなっていくと予想される。今後の自治会活動の活性化を図って行くにはどうしたらよいか。まち協としてはどのように支援できるかの検討。

来年度の久寺家地区地域会議を、平成 29 年 6 月 4 日、9 月 3 日、11 月 5 日、平成 30 年 2 月 4 日の午後 1 時 30 分から開催する予定を承認して、本日の第 4 回地域会議を閉会した。

以上